

Signature and Name of Invigilator

1. (Signature) \_\_\_\_\_

(Name) \_\_\_\_\_

2. (Signature) \_\_\_\_\_

(Name) \_\_\_\_\_

**J 4 5 1 5**

Time : 2½ hours]

**PAPER - III**  
**JAPANESE**

[Maximum Marks : 150

OMR Sheet No. : .....  
(To be filled by the Candidate)

Roll No. 

|  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|

  
(In figures as per admission card)

Roll No. \_\_\_\_\_  
(In words)

Number of Pages in this Booklet : 12

Number of Questions in this Booklet : 75

**Instructions for the Candidates**

- Write your roll number in the space provided on the top of this page.
- This paper consists of seventy five multiple-choice type of questions.
- At the commencement of examination, the question booklet will be given to you. In the first 5 minutes, you are requested to open the booklet and compulsorily examine it as below :
  - To have access to the Question Booklet, tear off the paper seal on the edge of this cover page. Do not accept a booklet without sticker-seal and do not accept an open booklet.
  - Tally the number of pages and number of questions in the booklet with the information printed on the cover page. Faulty booklets due to pages/ questions missing or duplicate or not in serial order or any other discrepancy should be got replaced immediately by a correct booklet from the invigilator within the period of 5 minutes. Afterwards, neither the Question Booklet will be replaced nor any extra time will be given.
  - After this verification is over, the Test Booklet Number should be entered on the OMR Sheet and the OMR Sheet Number should be entered on this Test Booklet.
- Each item has four alternative responses marked (1), (2), (3) and (4). You have to darken the circle as indicated below on the correct response against each item.  
**Example :** ① ② ● ④ where (3) is the correct response.
- Your responses to the items are to be indicated in the **OMR Sheet given inside the Booklet only**. If you mark your response at any place other than in the circle in the OMR Sheet, it will not be evaluated.
- Read instructions given inside carefully.
- Rough Work is to be done in the end of this booklet.
- If you write your Name, Roll Number, Phone Number or put any mark on any part of the OMR Sheet, except for the space allotted for the relevant entries, which may disclose your identity, or use abusive language or employ any other unfair means, such as change of response by scratching or using white fluid, you will render yourself liable to disqualification.
- You have to return the original OMR Sheet to the invigilators at the end of the examination compulsorily and must not carry it with you outside the Examination Hall. You are however, allowed to carry original question booklet and duplicate copy of OMR Sheet on conclusion of examination.
- Use only Blue/Black Ball point pen.
- Use of any calculator or log table etc., is prohibited.
- There are no negative marks for incorrect answers.

**परीक्षार्थियों के लिए निर्देश**

- इस पृष्ठ के ऊपर नियत स्थान पर अपना रोल नम्बर लिखिए।
- इस प्रश्न-पत्र में पचहत्तर बहुविकल्पीय प्रश्न हैं।
- परीक्षा प्रारम्भ होने पर, प्रश्न-पुस्तिका आपको दे दी जायेगी। पहले पाँच मिनट आपको प्रश्न-पुस्तिका खोलने तथा उसकी निम्नलिखित जाँच के लिए दिये जायेंगे, जिसकी जाँच आपको अवश्य करनी है :
  - प्रश्न-पुस्तिका खोलने के लिए पुस्तिका पर लगी कागज की सील को फाड़ लें। खुली हुई या बिना स्टीकर-सील की पुस्तिका स्वीकार न करें।
  - कवर पृष्ठ पर छपे निर्देशानुसार प्रश्न-पुस्तिका के पृष्ठ तथा प्रश्नों की संख्या को अच्छी तरह चैक कर लें कि ये पूरे हैं। दोषपूर्ण पुस्तिका जिनमें पृष्ठ/प्रश्न कम हों या दुबारा आ गये हों या सीरियल में न हों अर्थात् किसी भी प्रकार की त्रुटिपूर्ण पुस्तिका स्वीकार न करें तथा उसी समय उसे लौटाकर उसके स्थान पर दूसरी सही प्रश्न-पुस्तिका ले लें। इसके लिए आपको पाँच मिनट दिये जायेंगे। उसके बाद न तो आपकी प्रश्न-पुस्तिका वापस ली जायेगी और न ही आपको अतिरिक्त समय दिया जायेगा।
  - इस जाँच के बाद प्रश्न-पुस्तिका का नंबर OMR पत्रक पर अंकित करें और OMR पत्रक का नंबर इस प्रश्न-पुस्तिका पर अंकित कर दें।
- प्रत्येक प्रश्न के लिए चार उत्तर विकल्प (1), (2), (3) तथा (4) दिये गये हैं। आपको सही उत्तर के वृत्त को पेन से भरकर काला करना है जैसा कि नीचे दिखाया गया है।  
**उदाहरण :** ① ② ● ④ जबकि (3) सही उत्तर है।
- प्रश्नों के उत्तर केवल प्रश्न पुस्तिका के अन्दर दिये गये OMR पत्रक पर ही अंकित करने हैं। यदि आप OMR पत्रक पर दिये गये वृत्त के अलावा किसी अन्य स्थान पर उत्तर चिह्नंकित करते हैं, तो उसका मूल्यांकन नहीं होगा।
- अन्दर दिये गये निर्देशों को ध्यानपूर्वक पढ़ें।
- कच्चा काम (Rough Work) इस पुस्तिका के अन्तिम पृष्ठ पर करें।
- यदि आप OMR पत्रक पर नियत स्थान के अलावा अपना नाम, रोल नम्बर, फोन नम्बर या कोई भी ऐसा चिह्न जिससे आपकी पहचान हो सके, अंकित करते हैं अथवा अभद्र भाषा का प्रयोग करते हैं, या कोई अन्य अनुचित साधन का प्रयोग करते हैं, जैसे कि अंकित किये गये उत्तर को मिटाना या सफेद स्याही से बदलना तो परीक्षा के लिये अयोग्य घोषित किये जा सकते हैं।
- आपको परीक्षा समाप्त होने पर मूल OMR पत्रक निरीक्षक महोदय को लौटाना आवश्यक है और परीक्षा समाप्ति के बाद उसे अपने साथ परीक्षा भवन से बाहर न लेकर जायें। हालाँकि आप परीक्षा समाप्ति पर मूल प्रश्न-पुस्तिका तथा OMR पत्रक की डुप्लीकेट प्रति अपने साथ ले जा सकते हैं।
- केवल नीले/काले बाल प्वाइंट पेन का ही इस्तेमाल करें।
- किसी भी प्रकार का संगणक (कैलकुलेटर) या लाग टेबल आदि का प्रयोग वर्जित है।
- गलत उत्तरों के लिए कोई नकारात्मक अंक नहीं हैं।



日本語  
JAPANESE  
PAPER - III

Note : This paper contains seventy five (75) objective type questions, each question carrying two (2) marks. Attempt all questions.

この問題集は75の多肢選択式の質問からなっている。各質問は2点満点である。すべての質問に答えなさい。

次の文章をよく読んで、後の質問の答えを(1)~(4)の中から一つ選びなさい。

永井荷風が昔書いた隋筆に、「小説作法」というのがあります。その中で、同時代の文壇の作品など(1) 読むことなかれ、常に古典を読み、あるいは外国の文学を読みというようなことを、(2) 初心者に対する注意として言っています。荷風は、ご承知のように、大変すね者で、人にいやがられるようなことをわざと言って喜んでいるところがありますから、これも文壇に対するいやがらせというふうにお考えになることはできます。そういう面も多少あると思います。しかし、この、荷風の言うことは、やはり正しいことのように思います。だれでも小説を書こうというふうに思うと、尊敬する好きな作家、しかも現在よく仕事をしている作家のまねから始める。これはまあ、ある意味で自然のことに違いないのですが、(3) それをやっていたんでは文学者として伸びる余地がありません。文学というのは、ある意味で自然に反する行為、(4) 言葉にならないものを言葉にしようというような、あまり合理的でないことを考える仕事でありますから、そういう場合には自然に任せちゃいけないのです。

1. 「読むことなかれ」とは \_\_\_\_\_ という意味である。
  - (1) 読むことがない
  - (2) 読むな
  - (3) 読むことがなかった
  - (4) 読むことがないように
  
2. 「初心者」とは \_\_\_\_\_ ということである。
  - (1) 初めて恋をする人
  - (2) 初めから一生懸命にやる人
  - (3) 初めて習う人
  - (4) 何でも最初にやる人
  
3. 「それ」とは \_\_\_\_\_ を指す。
  - (1) 古典を読みこなしてから文学作品を作り始める
  - (2) 自然に反復作業を始める
  - (3) 同時代作家のまねをする
  - (4) 同時代作家の作品を無視する



4. (4) に入ることばを下から選びなさい。  
(1) そして (2) いわゆる (3) あらゆる (4) つまり

下線に入るいちばん適当な言葉を(1)~(4)の中から選びなさい。

5. 「～ている」形は \_\_\_\_\_ を表す形である。  
(1) テンス (2) ムード  
(3) アスペクト (4) ウォイス
6. 「太郎は文章が上手に書ける。」の「書ける」は \_\_\_\_\_ 動詞の一種である。  
(1) 状態 (2) 瞬間 (3) 動作 (4) 意志
7. 「あらゆる植物を研究する。」の「あらゆる」は \_\_\_\_\_ である。  
(1) 副詞 (2) 数量詞 (3) 冠詞 (4) 連体詞
8. A: 「山田さんはいつから務めますか」  
B: 「来月からです。」  
上のBの文は \_\_\_\_\_ といわれる。  
(1) うなぎ文 (2) 受動文 (3) ぞう文 (4) 省略文
9. 「名詞+格助詞」の形式を \_\_\_\_\_ という。  
(1) 述語 (2) 接尾語 (3) 複合詞 (4) 補足語
10. ある語に付加的要素がついてできる語を \_\_\_\_\_ という。  
(1) 活用語 (2) 接尾語 (3) 派生語 (4) 接頭語
11. 「腕組みをして枕元に坐っていると、仰向きに寝た女が静かな声で『もう死にます』という。女は長い髪を枕に敷いて、輪郭の柔らかなうりざね顔をその中に横たえている。……」とうてい死にそうには見えない。  
(1) 斜陽 (2) 仮面の告白 (3) 門 (4) 夢十夜



12. 「何か御不幸でもおありになったのですか。」  
「いいえ、今人に別れてきたんです。」  
わたしは非常に素直に言った。泣いているのを見られても平気だった。わたしは何も考えていなかった。ただすがすがしい満足の中に静かに眠っているようだった。
- (1) 風たちぬ (2) 伊豆の踊子  
(3) 城崎にて (4) 一房の葡萄
13. \_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_は夏目漱石の作品である。
- (1) 三四郎と門 (2) 門と姿勢  
(3) 山の根と三四郎 (4) 坊ちゃんと金閣寺
14. 樋口一葉の作品ではないのは\_\_\_\_\_である。
- (1) たけくらべ (2) にごりえ  
(3) 夢十夜 (4) 十三夜
15. 文学で理想化を行わず、現実をただあるがままに写し取ることを目標とする立場を\_\_\_\_\_という。
- (1) 日本浪漫派 (2) 自然主義  
(3) 新感覚派 (4) 耽美派
16. 江戸時代の文学、特にさむらいの軍記などに取材したものは\_\_\_\_\_である。
- (1) 歴史物語 (2) 世話物  
(3) 軍記物語 (4) 時代物
17. 近松門左衛門が残した世話物浄瑠璃の傑作は\_\_\_\_\_である。
- (1) 忠臣蔵 (2) 狂言集  
(3) 曾根崎心中 (4) 国姓爺合戦
18. 「阿部一族」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 森鷗外 (2) 夏目漱石  
(3) 阿部公房 (4) 永井荷風



19. 「今昔物語集」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 堀辰未 (2) 堀田善衛  
(3) 芥川龍之介 (4) 金子光春
20. 「五重塔」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 二葉亭四迷 (2) 尾崎紅葉  
(3) 幸田露伴 (4) 上田敏
21. 「人間失格」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 坂口安吾 (2) 太宰治  
(3) 徳田秋声 (4) 尾崎紅葉
22. 井原西鶴は\_\_\_\_\_活躍した俳人である。
- (1) 平安前期 (2) 平安後期  
(3) 幕末 (4) 江戸前期
23. 「人の一生は重荷を負って遠き道をゆくがごとし。いそぐべからず。」は、人生に関する\_\_\_\_\_の教訓である。
- (1) 徳川家康 (2) 豊臣秀吉  
(3) 織田信長 (4) 源頼朝
24. 歌舞伎・浄瑠璃で、市井の事件や義理・人情の葛藤などが描かれた作品を\_\_\_\_\_という。
- (1) 伝奇物語 (2) 世話物 (3) 時期物語 (4) 時代物
25. 「青年」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 太宰治 (2) 永井荷風 (3) 森鷗外 (4) 田山花袋
26. 「武蔵野」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 武者小路実篤 (2) 谷崎純一郎  
(3) 有島武雄 (4) 国木田独歩



27. 「放浪記」の著者は\_\_\_\_\_である。
- (1) 野上弥生子 (2) 林芙美子  
(3) 岡本金子代 (4) 宮本百合子
28. 「天の原ふりさけ見れば春日なる」で始まる句の続きは\_\_\_\_\_である。
- (1) 松も昔の 友ならなくに (2) 逢はでこの世をすぐしてよとや  
(3) 三笠の山に 出でし月かも (4) 富士の高嶺に 雪は降りつつ
29. 「花の色はうつりにけりな いたづらに」で始まる句の続きは\_\_\_\_\_である。
- (1) 名こそ流れて なほ聞こえけれ  
(2) わが身世にふるながめせしまに  
(3) ながながしい夜を ひとりかも寝む  
(4) いかにかしき ものとかは知る
30. 自由民権の政治運動から文学に転じ、「文学界」を創刊してロマン主義運動を起こしたのは\_\_\_\_\_である。
- (1) 田山花袋 (2) 尾崎紅葉 (3) 北村透谷 (4) 幸田露伴
31. 「女人学」は\_\_\_\_\_時代の代表的な女子教訓書である。
- (1) 室町時代 (2) 江戸時代 (3) 平安時代 (4) 戦国時代
32. ポーツマス条約は\_\_\_\_\_の仲介によって結ばれた。
- (1) フランス (2) イギリス (3) ロシア (4) アメリカ
33. キリスト教が日本に到来したのは\_\_\_\_\_世紀である。
- (1) 14 (2) 15 (3) 16 (4) 17
34. 「三三九度」とは酒を飲みかわす\_\_\_\_\_の儀式である。
- (1) 結婚式 (2) 入学式 (3) 卒業式 (4) 入社式



35. 「角隠し」とは日本の\_\_\_\_\_に関するものである。  
(1) スポーツ (2) 結婚式 (3) 葬式 (4) 遊戯
36. 「山椒は小粒でもぴりりと辛い」は\_\_\_\_\_人のことを指す。  
(1) 体は小さくて有能のない (2) 体は大きい、有能のない  
(3) 体は小さくても有能な人 (4) 体は大きくて有能な人
37. \_\_\_\_\_は早稲田大学の創立者である。  
(1) 大隈重信 (2) 福沢諭吉 (3) 新渡戸稲造 (4) 新島襄
38. 皇室には名字がなく、天皇から与えられた\_\_\_\_\_という称号を用いる。  
(1) 君主 (2) 陛下 (3) 殿 (4) 宮
39. 木の枠の中、細い木を格子にしてはめ込み、それに和紙を張って作った戸を\_\_\_\_\_という。  
(1) 雨戸 (2) 障子 (3) 万戸 (4) ふすま
40. 鎌倉時代に将軍家と主従関係を結んだ家臣を\_\_\_\_\_という。  
(1) 公家 (2) 御家人 (3) 家来 (4) 旗本
41. 一般の民宿が営業許可を得て営む宿泊施設は\_\_\_\_\_という。  
(1) 旅館 (2) 個人ホテル  
(3) サービスアパート (4) 民宿
42. 東京は日本の首都と定められたのは\_\_\_\_\_年である。  
(1) 1854 (2) 1868 (3) 1869 (4) 1872
43. 奈良に代わって京都が日本の首都になったのは\_\_\_\_\_年である。  
(1) 790 (2) 794 (3) 801 (4) 810
44. 同じ地域に住む人が共同で祈った神のことを\_\_\_\_\_という。  
(1) 大神 (2) 町神 (3) 氏神 (4) 女神



45. 部屋の仕切りに垂れる短い布を\_\_\_\_\_という。  
(1) のれん (2) カーテン (3) びょうぶ (4) かけじゅく
46. 晴天を祈って、軒下などにかけて置く紙製の人形を. \_\_\_\_\_という。  
(1) こけし人形 (2) あかびこ (3) テルテル坊主 (4) かかし
47. 「剣山」は\_\_\_\_\_に関連するものである。  
(1) 剣道 (2) 生け花 (3) 有田焼 (4) 寺院
48. 二人が掛け合いで滑稽な話をかわす演芸を\_\_\_\_\_はという。  
(1) 講談 (2) 怪談 (3) 落語 (4) 漫才
49. 「柳行李」は\_\_\_\_\_のことである。  
(1) 履物 (2) 家具の一つ  
(3) 旅行用の物入れ (4) 楽器
50. 様々な人間感情を表すのに使う一つの表現を\_\_\_\_\_という。  
(1) 哀楽喜怒 (2) 喜怒哀楽 (3) 感覚反感 (4) 好悪感情
51. 木製のテーブルを布団で覆い、中に暖房器具をつけたものを\_\_\_\_\_という。  
(1) こたつ (2) 火鉢 (3) いろり (4) かま
52. 昔中国から伝わったもので、日本家屋の屋根に使われるものは  
\_\_\_\_\_である。  
(1) 天井 (2) れんが (3) かわら (4) かやぶき
53. 「佐渡おけさ」は日本の\_\_\_\_\_である。  
(1) わらべ歌 (2) 民謡  
(3) 文学作品 (4) 広島県の焼もの





54. 日本の初代将軍は\_\_\_\_\_である。  
(1) 源頼朝 (2) 豊臣秀吉 (3) 源義正 (4) 織田信長
55. \_\_\_\_\_は仏教の真言宗の立場から神道解釈に基づく新仏習合思想である。  
(1) 奈良神道 (2) 両部神道 (3) 伊勢神道 (4) 吉田神道
56. 鎌倉時代についての編年時代の歴史書は\_\_\_\_\_である。  
(1) 六国史 (2) 軍記物語 (3) 増鏡 (4) 詠歌物語
57. 1466～1467年、8代将軍家の斯波・畠山家の相続争いが直接  
のきっかけになって起こった乱は\_\_\_\_\_である。  
(1) 島原の乱 (2) 応仁の乱 (3) 一向一揆 (4) 関ヶ原合戦
58. 南北朝・室町時代に個人を中心に起こった一揆は\_\_\_\_\_である。  
(1) 国一揆 (2) 徳政一揆 (3) 一向一揆 (4) 土一揆
59. 銀閣寺、雪舟の水墨画、龍安寺などが\_\_\_\_\_文化を代表する。  
(1) 北山 (2) 東山 (3) 五山 (4) 化政
60. 天竜寺を開いた臨済宗の名僧は\_\_\_\_\_である。  
(1) 道元 (2) 親鸞 (3) 日蓮 (4) 夢窓国師
61. 薩摩藩出身で明六社に参加し、1865年に文部大臣となった人物は\_\_\_\_\_である。  
(1) 森有礼 (2) 犬養毅 (3) 岩倉具視 (4) 中村正直
62. 自由民権運動に活躍した日本の婚人運動の先駆者は\_\_\_\_\_である。  
(1) 平塚雷鳥 (2) 野上八重子 (3) 福田秀子 (4) 伊藤野枝



63. 社会民主党の結成に参加した後、共産主義者になり日本共産党を結成し、ロシアで死亡した人物は\_\_\_\_\_である。
- (1) 川上清           (2) 西川幸次郎   (3) 徳田秋声       (4) 片山潜
64. 1884年に制定され、公・侯・伯・子・男の5等級の位に分けられたのは\_\_\_\_\_である。
- (1) 学制           (2) 教育勅語       (3) 華族令           (4) 徴兵令
65. 古学派、孔子の教えを直接学び、町人として生きる道を説いたのは\_\_\_\_\_である。
- (1) 伊藤仁斎       (2) 中江藤樹       (3) 貝原謁見       (4) 林羅山
66. 儒学・仏教・神道などを混ぜて庶民にわかりやすく説き聞かせる教化運動とその学問を\_\_\_\_\_という。
- (1) 陽明学       (2) 朱子学       (3) 古学           (4) 心学
67. 仏教宗派の日蓮正宗から独立した在家信徒団体で、社会革命を目標とする団体は\_\_\_\_\_である。
- (1) 霊友会       (2) 創価学会       (3) 立証法制会       (4) 政友会
68. 御三家の一つで、幕末には尊王攘夷運動の中心となった藩は\_\_\_\_\_である。
- (1) 水戸藩       (2) 薩摩藩       (3) 長州藩       (4) 土佐
69. 茶道の心得を示す標語は\_\_\_\_\_である。
- (1) 序・破・急       (2) 一幽・一玄       (3) 和・敬・清・寂   (4) 一老弱・妙
70. 「張り出し、引き分け」は\_\_\_\_\_に関する用語である。
- (1) 柔道           (2) 弓道           (3) 相撲           (4) 剣道



71. 宗教家・教育家で日本でキリスト教主義の学校、同支社を設立した人物は\_\_\_\_\_である。
- (1) 新島襄           (2) 内村鑑三           (3) 西周           (4) 片山潜
72. 1989年に即位した日本の天皇陛下は\_\_\_\_\_である。
- (1) 昭仁           (2) 徳仁           (3) 弘仁           (4) 明仁
73. \_\_\_\_\_は四国に位置している県である。
- (1) 兵庫と高知                           (2) 愛媛と鹿児島  
(3) 高知と愛媛                           (4) 鹿児島と兵庫
74. 東京と京都を流れる川はそれぞれ\_\_\_\_\_である。
- (1) 鴨川と淀川                           (2) 隅田川と鴨川  
(3) 利根川と隅田川                   (4) 鴨川と江戸川
75. インドと日本、それぞれの人口に農村人口の占める割合は\_\_\_\_\_である。
- (1) 48%と15%                           (2) 68%と7.5%  
(3) 35%と3%                           (4) 52%と8%

- o o o -



Space For Rough Work

